



PRESS RELEASE

岡山大学記者クラブ加盟各社 御中
文部科学記者会、科学記者会 御中

令和 2 年 1 月 8 日
岡 山 大 学

建築家 隈研吾氏の「特別招聘教授」就任が決定（令和 2 年 4 月 1 日付）

岡山大学では、令和 3 年 4 月に、工学部と環境理工学部を再編改組して、「Society5.0 for SDGs」の実践的教育を特色とする新生「工学部」を設置する予定です。

新生「工学部」の「環境・社会基盤系 都市環境創成コース」において、「建築教育プログラム」を新設する予定です。SDGs を推進する本学は、この「建築教育プログラム」新設ならびに木質建築教育研究に関し、建築家で東京大学教授の隈研吾氏に、高い専門的見地から指導・支援をいただくよう依頼いたしました。今般、令和 2 年 4 月 1 日より岡山大学特別招聘教授として就任することが決定しましたので発表します。

本学の工学系学士教育は、昭和 35 年 4 月に設置した工学部と、平成 6 年 10 月に国立大学で初めて「環境」の名称を冠して設置した環境理工学部の 2 学部で実施してきました。この度、工学部と環境理工学部を統合再編して、新生「工学部」を令和 3 年 4 月に設置する予定です。新生「工学部」は、デジタル革新とイノベーションによって人間中心の社会「Society5.0」を実現し、世界共通の課題である SDGs 達成に貢献する「Society5.0 for SDGs」の実践的教育を特色とし、既存の 2 学部の特長を生かして新たな教育課程を構築します。数理データサイエンスのプロフェッショナルを育成するコースや、これまで本学になかった建築士育成の教育プログラムなどを設け、入学定員 610 名という中四国地方最大規模の工学系学部となる予定です。

学科に置く 4 つの系のうち、環境・社会基盤系に都市環境創成コースを設け、建築教育プログラムを新設します。今後は、大学院教育も視野に木質建築・森林利活用に関する学位プログラムの新設も検討を開始します。このことにより、中四国地方の木質建築業・林産業と連携して地方創生に資するとともに、国際的な木質建築・森林保全利活用に関する教育研究拠点の構築を目指して参ります。

隈氏は、木材を使って「和」をイメージしたデザインを特徴とし、東京 2020 オリンピック・パラリンピックのメイン会場となる新国立競技場を設計するなど、国際的に活躍している建築家です。隈氏には、建築教育プログラムについての助言や、国際的な木質建築・森林保全利活用に関する教育研究拠点形成について指導及び支援をいただく予定です。

岡山大学特別招聘教授就任にあたって、隈氏から「自然豊かな岡山中、SDGs を推進している岡山大学に、新たに誕生する建築教育プログラムに期待しています。」と激励の言葉をいただいております。



PRESS RELEASE

隈 研吾氏ご略歴

1954年生。東京大学大学院建築学専攻修了。1990年隈研吾建築都市設計事務所設立。東京大学大学院工学研究科教授。これまで20か国を超す国々で建築を設計し、日本建築学会賞、フィンランドより国際木の建築賞、イタリアより国際石の建築賞など国内外で多数の賞を受けている。その土地の環境、文化に溶け込む建築を目指し、ヒューマンスケールのやさしく、やわらかなデザインを提案している。また、コンクリートや鉄に代わる新しい素材の探求を通じて、工業化社会の後の建築のあり方を追究している。2020年3月に東京大学を定年退職する予定であり、最終連続講義「工業化社会の後にくるもの」が2019年4月より開催されている。

(参考) 新生「工学部」設置計画について

組織改革

社会のニーズと地域産業振興に対応する新生「工学部」設置計画！
～Society5.0 for SDGsの実践的教育～

- Society5.0に関わる領域を広くカバーする教育体制
- 「SDGs関連科目」・「数理データサイエンス科目」必修
- 都市環境創成コース、建築教育プログラムを新設
- 情報・電気・数理データサイエンス系は、Society5.0実現に直結
- 数理データサイエンスコースはデータサイエンスのプロ養成

新生 工学部	機械システム系	機械工学コース
		ロボティクス・知能システムコース
	環境・社会基盤系	都市環境創成コース
		環境マネジメントコース
	情報・電気・数理 データサイエンス 系	情報工学コース
		ネットワーク工学コース
		エネルギー・エレクトロニクスコース
		数理データサイエンスコース
	化学・生命系	応用化学コース
		生命工学コース

人工知能+ビッグデータ+IoT教育の強化

建築教育
プログラム
を新設予定



上記の内容は予定であり、変更する場合があります。

<お問い合わせ先>

岡山大学総務・企画部広報課

(電話番号) 086-251-7013、8415

(FAX番号) 086-251-7294